

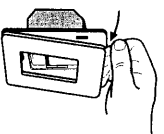
取付・取扱説明書

取付工事店・電気店様へお願い

1. 取付けを始める前に、本説明書をひと通りお読みください。
2. 取付けの際は、フレイカーを切ってください。
3. 出力側にコンセント等の受け口をつけて器具を配線しないでください。
4. 合計で40W以上の負荷をつないでください。
5. この商品を親器として、子器（別売のマエストロ・リモートMA-R-JA）を9台まで接続できます。子器単体では動作せず、また、親器どうしをつなぐことはできません。
6. 配線は最長で90mです。子器（マエストロ・リモート）を2台以上取り付ける場合は、電源側か負荷側に配置してください。負荷又は負荷配線は絶対に短絡させないでください。内部回路が破損するおそれがあります。
7. 絶縁抵抗測定の際は調光器を回路より外してから行なってください。
8. 使用中、わずかにうなり音が生じたり、調光器表面が暖かくなったりしますが、異常ではありません。
9. 取付けが終わりましたら、この説明書はお客様にお渡しください。

取付方法

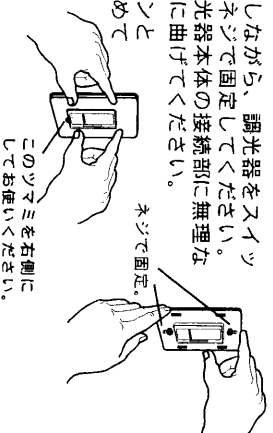
1. フレイカーで、対象回路の電源を切ってください。
2. 負荷配線が短絡していないか確認してください。
3. 表面フレイトをユニットから取り外してください。
4. 適合電線はφ1.6又はφ2.0 Cu（銅）単線です。電線の被覆を約11mmむいて、まっすぐにしてください。



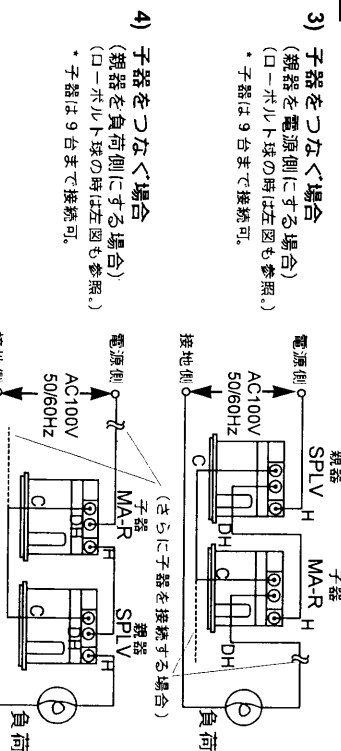
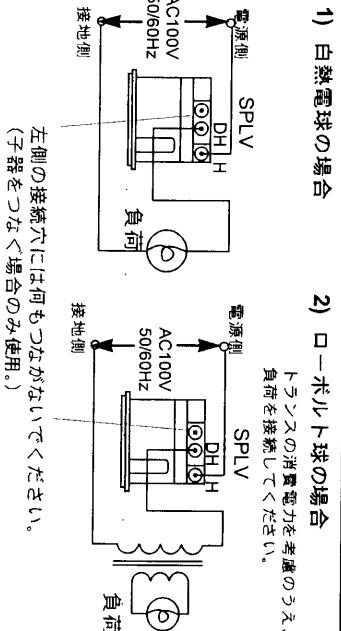
11mm

5. 配線図を参考に、ユニット背面の端子台に電線を奥まで強く差し込んでください。線がむき出しにならないようにしてください。

6. 誤配線などの理由で電線を抜く時は、隣の電線は必ず穴にドライバーを差し込み、電線を引って張ってください。再度挿入する時は電線の先を切り落として再びむき直してください。
7. 調光器の上下を確認しながら、調光器をスイッチボックス内に納め、ネジで固定してください。電線を曲げる時、調光器本体の接続部に無理な力がかからないように曲げてください。
8. 表面フレイトをパチンと音がるまで押しはめてください。



配線図



定格・仕様

- AC100V 50/60Hz
- 白熱灯 40Wから500Wまで
- ローボルト球 (電磁トランス付き) 40V/Aから500V/A(400W)*まで
- 周囲温度範囲 0~40℃ (一般屋内専用)
- 1台あたり9台の子器と接続可能 (最大10ヶ所で操作)
- (子器別売: マエストロ・リモートMA-R-JA)

次のようなランプにお使いいただけます。

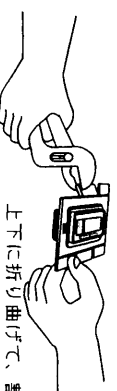
- 白熱電球 (ボール形電球、クリア電球、シリカ電球、レフ電球、ハイビーム電球) 100V/ハロゲン球、ローボルトハロゲン (電磁トランス付き)

次のようなランプ、器具にはお使いいただけません。

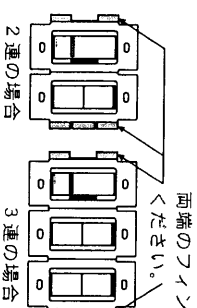
- ローボルトハロゲン (電子トランス付き)、蛍光灯、電球形蛍光灯、調光機能付き白熱灯、換気扇など電灯以外の器具
- * ご不明の場合はルートルンにお問い合わせください。

複数のユニットを接続させる場合

この調光器は、他のユニットとともに1枚の表面フレイトに収めて、連接取付けをすることができます。(ルートルン製「クラロ」シリーズの連接フレイトを別途お問い合わせください。)ユニットのガラスチップ板をネジで取り外し、脇のフイン部分を、ペンチで切り離してください。

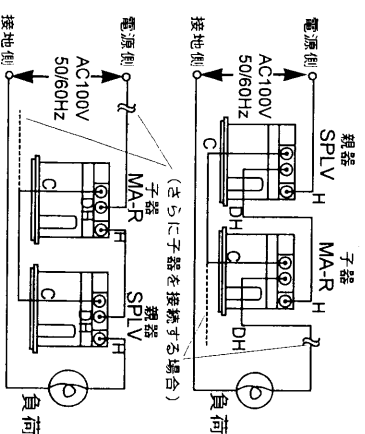


上下に折り曲げて、割ってください。



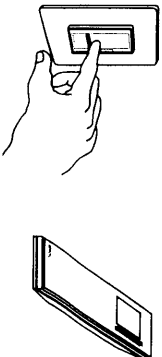
フイン部分を切り離した場合、調光器の容量に制限が生じます。
(子器MA-R-JAは除く。)

- 通常の仕様
 - 片側のフインを外した場合
 - 両側のフインを外した場合
- 最大容量500VA (400W)*
最大容量400VA (300W)*
最大容量350VA (250W)*
* () は電球負荷の容量目安です。



LUTRON.

使用方法

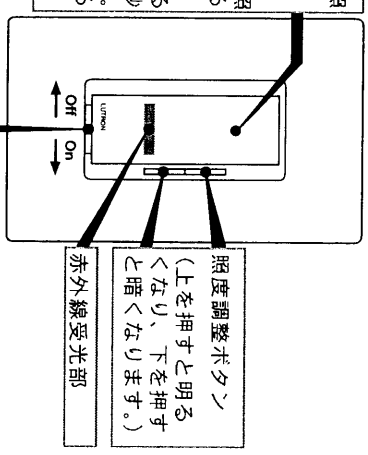


この調光器「スベーサー」は、壁に取り付けられた調光器本体及び専用リモコンのいずれからでも明かりを調節することができます。

この調光器には、停電メモリー機能が搭載されています。停電などが発生し、のちに電源が復旧した時には、停電になる直前の明るさのままで再点灯します。

調光器本体で操作する場合

- 消灯時に押すと、設定された照度で点灯します。
- 点灯時に押すと消灯します。
- 素早く2回押すと設定された照度に関係なく最大照度（一番明るい照度）で点灯します。
- 点灯時に2秒以上押し続けると、フェード機能が働き、約10秒かけてゆっくりと消灯します。（おやすみになる時、部屋を出る時などに便利です。）



電球交換用スイッチ
(普段はオン（右側）にしておいてください)

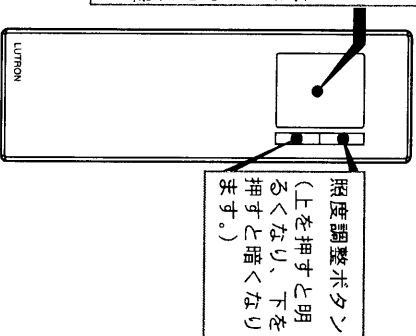


ご注意：通常のボタン操作で消灯しても、電路にはわずかに電流が流れています。このツマミをオフ（左側）にすることで電流を完全に切ることができます。電球交換の際は、安全のため必ずご使用ください。調光器の故障の原因となりますので、切れた電球はすみやかに交換してください。また、電球交換以外の配線工事や点検作業の時は、必ずブレーカーを切ってください。

専用リモコンで操作する場合

リモコンを調光器の赤外線受光部に向けて操作をすれば、離れた場所から明るさをコントロールすることができます。調光器の真正面から操作した場合、最大約9mの距離から操作できます。

- 消灯時に押すと、設定された照度で点灯します。
- 点灯時に押すと消灯します。
- 素早く2回押すと設定された照度に関係なく最大照度（一番明るい照度）で点灯します。
- 点灯時に2秒以上押し続けると、フェード機能が働き、約10秒かけてゆっくりと消灯します。（おやすみになる時、部屋を出る時などに便利です。）



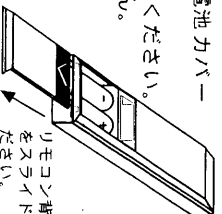
調光器本体及び専用リモコンともに、消灯時に、上のほうの照度調整ボタンを押すと、最低点灯します。いきなり明るい照度で点灯させたくない時などに便利です。



ご注意：同じ部屋に別のスベーサー調光器が取り付けられている場合には、全ての調光器がひとつのリモコンの操作に一齐に反応してしまう可能性がありますのでご注意ください。

リモコンの電池の交換方法

- ・ 図のようにリモコン背面の電池カバーを外してください。
- ・ 新しい単4電池を2本入れてください。
- ・ ニックアド電池は使用できません。
- ・ カバーを取り付けてください。



リモコン背面の電池カバーをスライドさせて外してください。

故障と思われる前に...

現象	考えられる原因
ランプが点灯しない。	・ 調光器の正面ボタン下部のツマミが左側になっている。 ・ ランプが切れている。 ・ ブレーカーが落ちている。 ・ 配線ミス。
点灯はするが、子器が作動しない。	・ 配線図3や4のように正しく配線されていない。
最大照度の時にボタンが作動しない。	・ 負荷が40W以下。
専用リモコンが正常に作動しない。	・ 電池が正しく取り付けられていない。 ・ 電池が切れている。

限定保証

ルートロニアスカ株式会社は、その規程により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの実施に必要があります。詳細はルートロニアスカ株式会社までご連絡ください。

本保証は単一の明文規程とし、商品化の販売保証及び日本の民法（瑕疵担保）のもとでの販売保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取り付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関係する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロニアスカ株式会社が、ユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接または間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

本製品は、以下に示すひとつ又は複数の特許により保護されています。3249523; 3079477. 本製品は以下に示すひとつ又は複数の特許登録によって保護されています。8-27163, 8-27164, 8-27165, 8-27166, 8-27167, 8-27168, 8-28458, 8-28458-1, 8-28458-2. Lutron及びSpacerは米国ペンシルバニア州クーパーズバーグに所在するLutron Electronics Co., Inc. による登録商標です。

© 2003 Lutron Electronics Co., Inc.

Lutron Electronics Co., Inc.
7200 Suter Road
Coopersburg, PA 18036, U.S.A.
Tel +1 (610) 282-3800
Fax +1 (610) 282-3090
www.lutron.com

ルートロニアスカ株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20
第16興和ビル南館4階
ツングァビル (0120) 083417
Tel (03) 5575-8411
Fax (03) 5575-8420
E-mail asuka@lutron.com

LUTRON.

Lutron Electronics Co., Inc. P/N 030-786 01/03